

東京都看護人材実態調査（看護学生編）

調査票記入に当たってのお願い

■本調査は、都内の看護職員及び看護補助者の地域別、施設種別、職種別の就業実態と看護教育に対するニーズを把握し、2025年に向けた東京都の看護施策を検討する上での重要な資料となります。本調査の趣旨をご理解頂き、是非ともご協力をお願いします。

■記入に当たっては、各質問の注意書き等を踏まえて、記入してください。

■記入方法等でご不明な点がありましたら、下記までお問い合わせください。

【調査委託会社】株式会社アストジェイ（担当者：向江 白石）

電話番号：03-6262-9713

ファクシミリ番号：03-6262-9712

電子メールアドレス：info_kango@astweb.co.jp

■ご記入いただいた調査票は、調査専用の返信用封筒に入れて、令和2年1月17日(金曜日)までに投函してください。（切手は不要です。）

■本調査のデータ及び結果については、東京都の看護人材確保対策以外に使用することはありません。調査票の情報管理は厳重に取り扱い、個人が特定されることはありません。ただし、統計的な取りまとめ結果については、公表することがあります。

○本調査は、看護職員（保健師、助産師、看護師、准看護師）及び看護補助者に関するものです。

○特に指定のない項目は令和元年12月1日現在で記入してください

○選択回答については、当てはまる数字を回答欄へ記入してください。

○質問の前に特段の断りがない場合は、すべての施設が回答の対象です。

調査実施機関： 東京都福祉保健局医療政策部医療人材課

問6 あなたが在籍している教育機関又は養成施設の養成課程は、次のうちどれですか。

- ① 保健師・助産師・看護師コース（大学・大学校）
- ② 保健師コース（大学院）
- ③ 助産師コース（大学院）
- ④ 助産師コース（大学専攻科）
- ⑤ 助産師コース（昼1年）
- ⑥ 助産師コース（定時制昼2年）
- ⑦ 保健師・看護師コース（統合カリキュラム）
- ⑧ 看護師コース（3年課程）
- ⑨ 看護師コース（2年課程全日制）
- ⑩ 看護師コース（2年課程・定時制昼3年）
- ⑪ 看護師コース（2年課程・定時制夜3年）
- ⑫ 看護師コース（2年課程・通信制）
- ⑬ 准看護師コース（昼2年）
- ⑭ 准看護師コース（昼3年）

回 答

「修学等」についてお聞きします。

問7 あなたが看護職を目指した時期はいつ頃ですか。当てはまるものを選択してください。

- ① 小学生
- ② 中学生
- ③ 高校1年生
- ④ 高校2年生
- ⑤ 高校3年生
- ⑥ 社会人となってから
- ⑦ その他（具体的に： _____)

回 答

問7-1 看護職を目指した理由は何ですか。上位2つまでを選択してください。

- ① 人の役に立つ仕事で、やりがいがあったから
- ② 就職先に困らないと思ったから
- ③ 結婚、出産をしても働き続けられる（再就職できる）と思ったから
- ④ 自分や身近な人の病気や入院をきっかけに関心を持ったから
- ⑤ 身近に看護職として働いている人がいたから
- ⑥ 手に職をつけたかったから
- ⑦ 経済的に安定すると思ったから
- ⑧ 一日看護体験学習に参加して、関心を持ったから
- ⑨ その他（具体的に： _____)

回 答	
第1順位	
第2順位	

問8 現在、修学資金等の貸付金を借りていますか。

- ① 借りている (→問8-1へ)
 ② 借りていない (→問9へ)

回答

【問8で「① 借りている」を選択した場合にお答えください。】

問8-1 あなたが借りている修学資金等の貸付金と、もともと希望していた金額を月額で記入してください。

複数の貸付金を借りている場合は、合算した金額を記入してください。

	(記入例)	5	0	0	0	0	円
回答	実際に借りている貸付金額(月額)						円
	希望していた貸付金額(月額)						円

問8-2 次の修学資金等の貸付金のうち、あなたが借りているものすべてに○を付け、その修学資金等を選んだ理由を下の【理由】からすべて選択してください。

修学資金等の貸付金の種類	回答	理由
① 東京都看護師等修学資金第一種貸与(一口21,000円~83,000円のもの)		
② 東京都看護師等修学資金第二種貸与(一口25,000円のもの)		
③ 都内の病院等に就業することで返還が免除される貸付金(上記①を除く)		
④ 都外の病院等に就業することで返還が免除される貸付金		
⑤ 在籍している学校の貸付金		
⑥ 自治体の貸付金(上記①・②を除く)		
⑦ 独立行政法人日本学生支援機構の奨学金		
⑧ 日本政策金融公庫の「国の教育ローン」		
⑨ 東京都育英資金		
⑩ 上記①~⑨以外の貸付金(具体的に:)		

【理由】

- | | |
|------------------------|--------------------------|
| ① 借りられる金額が、希望金額と一致したから | ⑥ 他の貸与資格がなかったから |
| ② 返還しなくていいから | ⑦ 申し込んだ他の貸付金が借りられなかったから |
| ③ 就業することで返還が免除されるから | ⑧ 入学前に予約申込みができたから |
| ④ 無利息だから | ⑨ 連帯保証人、保証人がいなくても借りられたから |
| ⑤ 利息が低いから | ⑩ その他(具体的に:) |

問 10-4 就職する施設を決める際に利用したものはどれですか。当てはまるもの全てを選択し、最も役立ったもの一つに○をつけてください。

就職先を決める際に利用したもの	利用したもの (すべて)	役立ったもの (一つ)
① 学校で開催された就職説明会		
② 学校の就職担当者への相談		
③ 施設でのインターンシップ、見学会、説明会		
④ ナースバンク(東京都ナースプラザ)		
⑤ 合同就職説明会		
⑥ ホームページ、SNSによる情報収集		
⑦ 募集広告雑誌		
⑧ 教員への相談		
⑨ 先輩への訪問、相談		
⑩ 家族への相談		
⑪ その他(具体的に)		

問 10-5 就職するにあたり、不安に思っていることは何ですか。次から上位2つまでを選択してください。

- ① 看護に関する知識・技術
- ② 現場で求められる業務を実践できるか
- ③ 周囲のスピードについていけるか
- ④ 生命の重さ、医療事故等への不安
- ⑤ 患者、家族への対応
- ⑥ 看護職の先輩職員(プリセプター等)との関係
- ⑦ 医師等、関係職員との関係
- ⑧ 夜勤等の変則的な勤務
- ⑨ 家庭との両立
- ⑩ 学業との両立
- ⑪ その他(具体的に :)

回答	
第1順位	
第2順位	

問10-6 看護職としての今後の働き方で、自分の考えに最も近いものを1つ選択してください。

- ① 1つの職場（法人内・グループ内異動を含む）で長く働きたい
- ② スキルアップできる職場に変わりながら、長く働きたい
- ③ 自分や家族の事情に合わせて、無理なく、働きやすい職場に移りながら働きたい
- ④ 出産・育児等の期間は仕事を辞めて、その後看護職として再就業したい
- ⑤ 訪問看護等、在宅医療の分野で働きたい
- ⑥ 福祉施設の看護職員として働きたい
- ⑦ 専門・認定看護師取得や、特定行為研修を受け、専門性を活かして働きたい
- ⑧ 看護師長や看護部長に昇任して、働きたい
- ⑨ 看護職にこだわらない
- ⑩ 現時点では特に考えていない
- ⑪ その他（具体的に： _____)

回 答

【問10で「③ 進学（看護系）」を選択した場合にお答えください。】

問10-7 進学先の種別について、当てはまる欄に○をつけてください。

	大学院	大学・短大			養成所	
		保健師養成	助産師養成	養護教諭養成	助産師養成	看護師(2年課程)
都内						
都外						

【問10で「② 就職（看護職以外）」又は「④ 進学（看護系以外）」を選択した方場合にお答えください。】

問10-8 看護職（系）以外への就職・進学をする理由は何ですか。もっとも当てはまる理由を選択してください。

- ① 自分には看護職が向かないと思ったから
- ② 他分野に興味をもったから
- ③ 勤務条件が合わなかったから
- ④ もともと看護知識や技術を身につけ、資格を取得して別の仕事に活かすことが目的だったから
- ⑤ その他（具体的に： _____)

回 答

以上で調査は終了です。
ご協力いただき誠にありがとうございました。